

平成 27 年 12 月 18 日
横須賀共済病院
病院長 長堀 薫

VRE の全棟検査等について

1. 概要

このたび、横須賀共済病院において、治療に使用する薬剤が効きにくいバンコマイシン耐性腸球菌（略称 VRE*）が検出されました。

当院は、横須賀市保健所、神奈川県院内感染対策支援体制：横浜・湘南ブロック主幹事病院（横浜市立大学附属病院）より指導を受け、下記 3 の対応を行ってまいりました。発症者はいませんが、今回、病院全体の感染防止に努めるべく、全病棟における検査を行いました。

*VRE（バンコマイシン耐性腸球菌：Vancomycin-resistant Enterococcus）とは、バンコマイシン（抗生物質）に対し薬剤耐性を獲得した腸球菌の一種。腸球菌は、人間の腸内に一般的に存在し、消化吸収を助けてくれる細菌（常在菌）だが、免疫能力低下や易感染状態に伴い、尿路感染症、敗血症、感染性心内膜炎、腹膜炎、肺炎などの内因性感染症の形で発症することがあります。

腸球菌はもともと人間の腸内に一般的に存在し、消化吸収を助けてくれる細菌です。この菌は病気を起こす力（病原性）が弱く、感染症として発症することは少ないのですが、知らない間に腸の中に住み着いてしまうことが知られています。これを保菌といいます。しかし、様々な病気で抵抗力が落ちている場合は、感染症を発症する事があるといわれています。

また、VRE は健康人で保菌することは極めて少ないとされています。

VRE という菌は、ヒトとヒトの接触、ヒトとモノの接触を介して広がっていきます。そのため医療機関においては、この菌の広がりを防ぐ対策が必要となります。

VRE は、はしか、風疹等と同様に感染症法上第 5 類の感染症とされています。わが国での発症者は平成 26 年度は 57 人で、諸外国に比べると少ないと考えられます。VRE の発症者については保健所に報告するよう法令で規定されていますが、今回横須賀共済で確認したような保菌者については報告義務がなく、公式統計はございません。

2. 現状報告

平成 27 年 10 月 27 日から 12 月 18 日現在まで、全棟検査による結果も含め、VRE が検出された患者は、合計 21 名です。発症者はおらず全員保菌者*です。内訳は入院中 14 名、自宅退院 4 名、転院 2 名、死亡退院 1 名でした。死亡退院の 1 名は、もともとの病気が原因で亡くなりました（死因は VRE と因果関係はありません）。

*菌は検出されているが感染症を起こしておらず治療の必要のない状態

3. 当院の感染対策

1 件目の発生後、横須賀市保健所に届け出、その後、外部有識者*の指導・助言を受けながら、以下の対策を取っています。

*神奈川県院内感染対策支援体制：横浜・湘南ブロック主幹事病院
横浜市立大学附属病院 感染制御部 満田年宏部長

1) 保菌者拡大の防止

・保菌患者について

その病原体を持たない人たちと接触しない環境として個室で対応、または複数発生した場合は大部屋にまとめて対応しています。

手洗いの強化、患者や患者周辺に接触する場合は、ディスポーザブルの手袋・ガウン・エプロン（防護用具）を着用し、接触により広がる事を防止。更に、直接使用する物品を保菌患者専用とし他の患者との使用が混在しないよう留意しています。

・入院について

スクリーニング検査で他の患者を確認しています。その期間、保菌者が発生した病棟への入院制限をしています。

・環境清掃について

環境に付着した場合、接触にて広まっていくため、環境の清掃を強化。特に、病棟内トイレ、ドアノブ、手すり、ベッド、床頭台等のふき取り清掃を1日2回以上行っています。全て清掃物品は清掃場所ごとにディスポーザブルクロス（使い捨てガーゼ）を使用しています。

2) 全棟検査による早期発見

・保菌者発生病棟について

定期的なスクリーニング検査を実施中です。入院患者に対しては、医師が文書を用いて説明、同意を頂きご協力を得ています。

・再入院患者について

確認された保菌患者が入院されていた期間、同病棟で入院生活を過ごされていた患者に対しては、再入院時スクリーニングを実施しています。医師が文書を用いて説明、同意を頂きご協力を得ています。

・全棟スクリーニングについて

12月9日時点、これまで発生した病棟とは違う新規保菌患者が発生したことを受け、感染対策に係る指導、助言を受けている横浜市立大学附属病院感染制御部の満田年宏部長より、病院内のVRE感染の広がりを正確に把握するため、全ての入院患者にスクリーニング検査を実施することが望ましいとのアドバイスを受けました。12月15日（火曜日）には全棟検査を実施しました。

3) 全体への周知・全体教育

・全体通知（随時）

・11月27日 職員への全体集会

・12月1日 職員への全体集会

・12月8日 VRE 感染対策講演会

講師：横浜市立大学附属病院感染制御部 満田年宏部長

・近日中に外部委員会開催

以上